



生衛業 経営セミナーを開催しました

本セミナーは、組合設立の目的と存在意義を振り返り、組合基盤の強化や組合への加入促進を通じて、生衛業の持続的な発展と業界の活性化に資することを目的として、全国生活衛生営業指導センターが全国各地で開催しているものです。

去る7月29日(水)、オリエンタルホテル福岡博多ステーションにおいて、福岡県料飲業生活衛生組合連合会が開催する研修を全国生活衛生営業指導センターと共催して本セミナーを開催し、109名の方々が参加され、盛会のうちに閉幕しました。



プログラム

講演1 社会の変化に対する生衛業の持続発展へ

公益財団法人全国生活衛生営業指導センター
専務理事 伊東明彦



社会環境の変化や物価高騰、人材不足など、生衛業を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。こうした中、生衛組合は先人たちが築いた業界の基盤を守り、次の世代へつないでいく大切な存在であり、その役割はますます重要となっています。本セミナーでは、生衛業が直面している課題を踏まえ、現在どのような取り組みを行っているのか、また今後どのような取り組みを行っていくべきなのか具体的に考えていきます。

講演2 生衛業におけるカスタマーハラスメントについて

草津駅前法律事務所
弁護士 中井陽一



近年、消費者の権利意識の高まりから、中小零細事業者に対して過度の要求を繰り返したり、些細なミスに対して延々と苦情等を言ってくるいわゆる「カスタマーハラスメント」が増えています。カスタマーハラスメントに対して生衛業者がどう対処すべきか、具体的な事例を元に対応策について解説していただくとともに、事業者が行うべき安全配慮義務や障がい者への合理的配慮等についての考えていきます。

熊本地震で被災された皆さまへ 心よりお見舞い申し上げます

(公財)福岡県生活衛生営業指導センター
理事長 竹野 孔

このたびの 2026年熊本地震により、犠牲となられた方々の、ご冥福をお祈りするとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

皆さまの安全と、被災地の一日も早い復旧復興、そして、被災された皆さまの生活が一日も早く平穏に復することをお祈り申し上げます。

こうしたもとの、各生活衛生同業組合では、地震により被害を受けられた被災者を支援するため、協力店に義援金募金箱を設置するなど、様々な取り組みを行っております。

皆様の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆様からお寄せいただいた義援金は、福岡県の義援金窓口を通じて被災された方々へお届けいたします。

また、竹乃屋グループでは、甚大な被害がでている氷川町の取引先に食料品等の支援物資を届けて、そこから被災された方々に配布していただきました。

さらに、先日開催した㈱タケノ創業50周年記念祝賀会において、皆さまより賜りました温かいお心遣いを氷川町への支援に寄付させていただきました。

8月18日に藤本一臣町長に寄付金をお届けして現状について伺いました。町内4500戸の住宅のうち1500戸ほどが全壊、半壊、修理不能で解体するそうです。1500戸の町民が避難所での生活を強いられています。

お話を聞いて目頭が熱くなりました。これからも大変です。

できるだけ支援、応援を続けていこうと思います。次は炊き出しの支援をお約束して役場を後にしました。



藤本氷川町長に寄付金をお渡ししました

今後も引き続き被災された方々に必要な支援を届けられるよう、現地の状況やニーズを確認しながら、支援活動が続けてまいりたいと考えておりますので、皆さまの温かいご協力をよろしくお願いいたします。

各組合による被災地支援

○料飲業生活衛生組合連合会では、組合員店舗に義援金箱を設置し店舗及び来店客からの義援金を募っています。また、連合会主催ゴルフコンペにおいても義援金を募ります。

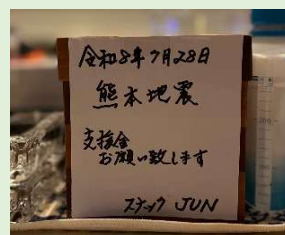
○旅館ホテル生活衛生同業組合では、避難所での生活が困難な高齢者などが仮設住宅入居までの二次避難先として施設を提供する予定です。提供は41施設、337室となります。7月28日からの数日間は、大川、柳川地区の旅館ホテルにおいて復旧作業員の団体宿泊を受け入れました。

○理容生活衛生同業組合と美容生活衛生同業組合では、組合員からの義援金を募っています。

○喫茶飲食生活衛生同業組合では、避難所を訪問し淹れたてのコーヒーを提供します。

○クリーニング生活衛生同業組合では、避難所での洗濯を行っている熊本県クリーニング組合に対し資金面での支援を予定しています。

ここに掲載していない組合においても、具体策の検討に至ってはいないものの、支援への意識を高くもたれていますことを合わせてお知らせします。



福岡県料飲業生活衛生組合連合会北九州支部退職にあたって

宮本 直子



この度、長年勤めさせていただきました県連北九州支部事務局を退職させていただくことになりました。

在職中は、多くの方々にお世話になりました。本当にありがとうございました。

入職は昭和54年9月でした。その半年前に小倉喫茶飲食業組合の新聞の求人広告を見て応募し採用されたのがきっかけで、県連北九州支部の事務も兼ねて欲しいと言われたのが始まりです。元々民間会社の経理を6年間担当し、経理事務が好きだったこともあり、県連北九州支部勤務を開始しました。

初めは不安なことばかりでしたが、当時の小倉喫茶飲食業組合の組合長が私のいないところで、「宮本さんには期待している。」と言われたことを人づてに聞き、とても意気に感じたことがモチベーションとなり、今まで続けてこれたと思います。

以前は、組合予算にも余裕があり様々なイベントが行え、組合員の一体感は相当なものでした。最近は限られた予算の中で、いかにして料飲5業種全体を盛り上げ、組合員のためになるかを考える必要がありました。しかし、いろいろ発想していくのは好きなので、苦に思ったことはありません。

一番苦しかったのは、コロナ禍での休業協力金申請事務でした。毎日、20人ぐらいの方の来所があり、時には何人も組合事務所で待たれていました。申請には期限があり、不備等があると期限間際になることもあり、毎日が緊張の連続でした。

組合というものは、相談できる場所だと思います。組合員の皆さまが相談したいと思われる組合であることが必要ですし、組合員の皆さまが組合を機会あるごとに利用することで、組合の必要性も大きくなると思います。

末筆ではありますが、歴代の8名の支部長、前正春様、小林開様、高橋薫様、加藤聖三様、岩男菊二郎様、熊野一雄様、迎数代様、小長光証様には大きな支えとご指導を賜りました。おかげさまで47年間務めることができ、また多くのことを教わり身に付けることができましたことに感謝申し上げます。

出前相談活用事例

事業承継の迷いを解決

お悩みごとは組合に相談

今回出前相談を活用されたのは、飲食店を営むYさん。業歴は長く事業は安定していたが、先代が高齢となり、実質的に経営を任されている自身による事業承継を考えていたが、具体的な事業承継の方法（法人化によるか）を迷っておられました。また店舗移転先としての不動産購入も考えておられたところに所属組合から「出前相談」を勧められ、指導センターに出前相談の申込をされました。

指導センターが相談先を紹介します

当センターでは相談内容を鑑み、福岡県事業承継・引継ぎ支援センターを紹介し、事業承継時の費用や手間、税制面からも事業承継の具体策について検討が進められました。同センターは事業承継にかかる様々な専門家が在籍しており、多岐にわたる相談にワンストップで対応していただけるのが特長です。

2回の相談を通じて将来の相続税などの負担軽減ができる法人化による事業承継を決定しました。

Yさんからは「相談してよかった」

分からないことが多かったのに、一つ一つ丁寧に教えてくださり、とても助かりました。また、今後何かあればいつでも相談してくださいとお話をいただき、とても心強く感じました。

専門家からの一言

Yさんの店は福岡県内外から訪れるお客さんで連日満席の人気店です。今回のご相談では、現状の課題を一緒に整理し、優先順位をつけて一つずつそれらを解決していくことをお勧めし、事業承継を着実に進められました。事業承継では見える経営資源の引継ぎだけでなく、見えない経営資源（ブランド、味、信用、顧客等）も同時に見える化し、磨き上げ、確実に引き継いでいくことが重要です。福岡県事業承継・引継ぎ支援センターでは、皆様に寄り添いながら事業承継をご支援しています。ご相談は無料です。是非お気軽にご活用ください。



福岡県事業承継・引継ぎ支援センター
サブマネージャー・中小企業診断士
傳田 潤一氏

福岡県料飲業生活衛生組合連合会から生活衛生業に携わる皆さまへ、大切なお知らせです。

組合員の「困った」を、
もっと身近に、もっと幅広く。

経営の新しい相談窓口

店舗サポート福岡

店舗サポート福岡は、理事・組合関係者の皆さまから出資を募り、
組合員の皆さまへのサポートをさらに充実させるために設立された会社です。

なぜ、店舗サポート福岡を設立したのか。

近年、店舗経営を取り巻く課題は、ますます多様化しています。

人手不足や集客、コスト削減をはじめ、AI・DX・ITへの対応など、求められる支援の内容も大きく変化しています。これまでの生活衛生組合による支援に加え、より専門的で細やかな課題にも応えていくため、組合発信の新たな支援窓口として「店舗サポート福岡」を設立しました。

時代の変化

人手不足
物価高騰

AI・DX・ITへの対応
集客の多様化

たとえば、こんなご相談に。

店舗経営のさまざまな課題を、ワンストップでサポートします。



集客・販促の
支援

店舗の魅力を発信し、
集客を支援します。



業務効率化・
DXの支援

デジタル活用で業務を
効率化します。



AI・IT活用
のご相談

AI・ITの導入や活用を
支援します。



経費や店舗運営の
見直し

経費を見直し、コスト
削減につなげます。



各種サービスや
専門企業のご紹介

課題に合ったサービスや
企業をご紹介します。

「どこに相談したらよいか分からない」そんなお困りごとも、まずはお気軽にご相談ください。



まずは店舗サポート福岡のLINE公式アカウントにご登録ください。

店舗経営に役立つ情報をLINEでお届け！

サービスのご案内や経営に役立つ情報、
組合員の皆さまにご利用いただける
支援情報を発信していきます。



① QRコードを読み取る



② 友だち追加



③ 情報を受取る



株式会社店舗サポート福岡

■住所／〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代1-2-4 福岡生活衛生食品会館2階

☎092-600-7975

受付時間：10:00～18:00(土日祝休)